

# 伊那市水道事業

## 平成26年度 伊那市水道事業 業務状況（下期分）

－平成26年10月1日から平成27年3月31日まで－

### 1. 事業の概況

(1) 給水件数（年度累計）

（単位：件，％）

口径	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
13mm	167,051	166,434	617	0.4
20mm	4,838	4,885	-47	-1.0
25mm	1,909	1,906	3	0.2
30mm	535	519	16	3.1
40mm	686	662	24	3.6
50mm	396	404	-8	-2.0
75mm	166	161	5	3.1
100mm	11	8	3	37.5
年度合計	175,592	174,979	613	0.4

(2) 給水量（有収水量）

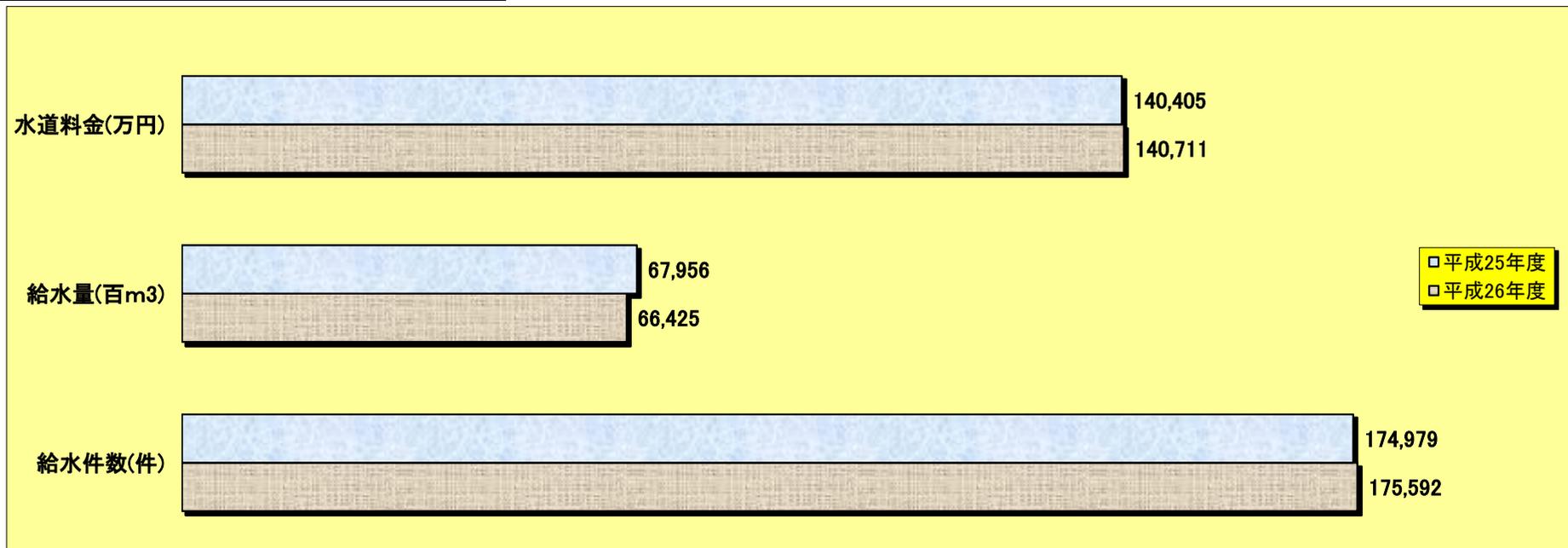
（単位：m<sup>3</sup>，％）

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	606,050	621,295	-15,245	-2.5
11月	537,786	557,182	-19,396	-3.5
12月	552,116	591,098	-38,982	-6.6
1月	540,725	534,770	5,955	1.1
2月	536,623	551,261	-14,638	-2.7
3月	553,127	535,688	17,439	3.3
計	3,326,427	3,391,294	-64,867	-1.9
年度合計	6,642,456	6,795,616	-153,160	-2.3

(3) 水道料金

（単位：万円，％）

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	13,101	12,997	104	0.8
11月	11,328	11,285	43	0.4
12月	11,906	12,366	-460	-3.7
1月	11,331	10,869	462	4.3
2月	11,569	11,570	-1	0.0
3月	11,576	10,870	706	6.5
計	70,811	69,957	854	1.2
年度合計	140,711	140,405	306	0.2



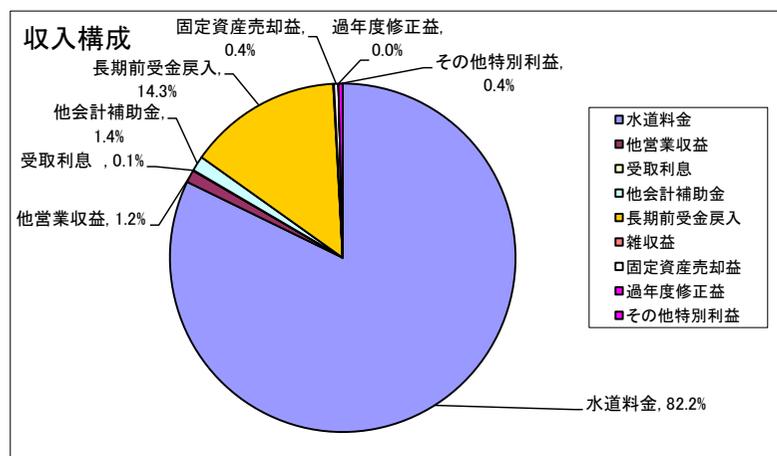
2. 経理の状況（決算）

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

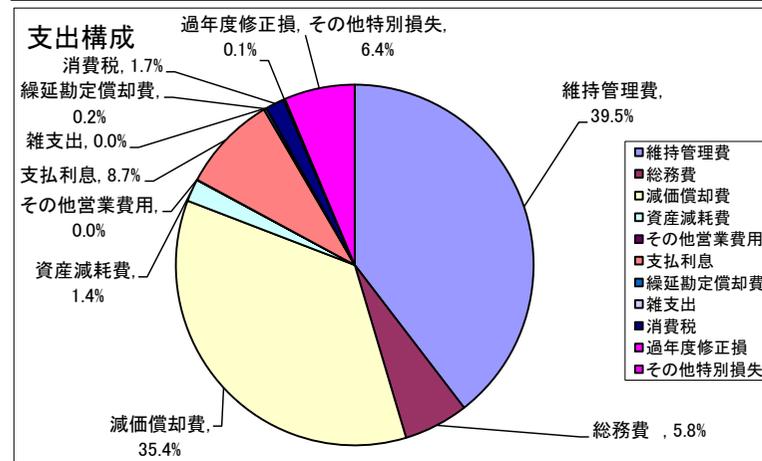
科目	予算現額	調定済額	差額	執行率
営業収益	143,128	142,699	429	99.7
給水収益	141,200	140,711	489	99.7
受託工事収益	0	0	0	
その他の営業収益	1,928	1,988	-60	103.1
分担金	0	0	0	
営業外収益	26,196	27,145	-949	103.6
受取利息・配当金	75	99	-24	132.0
他会計補助金	2,395	2,395	0	100.0
長期前受金戻入	23,657	24,529	-872	103.7
雑収益	69	122	-53	176.8
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	
特別利益	2,330	1,387	943	59.5
固定資産売却益	0	707	-707	
過年度損益修正益	1	0	1	0.0
その他特別利益	2,329	680	1,649	29.2
合計	171,654	171,231	423	99.8



ロ. 支出

(単位：万円，%)

科目	予算現額	執行済額	差額	執行率
営業費用	143,451	140,332	3,119	97.8
原水及び浄水費	50,906	50,127	779	98.5
配水及び給水費	18,088	16,845	1,243	93.1
受託工事費	0	0	0	
業務費	5,452	5,388	64	98.8
総係費	4,860	4,485	375	92.3
減価償却費	60,169	60,025	144	99.8
資産減耗費	3,806	3,393	413	89.1
その他営業費用	170	69	101	40.6
営業外費用	20,296	18,011	2,285	88.7
支払利息及び企業債取扱諸費	14,718	14,718	0	100.0
繰延勘定償却費	412	412	0	100.0
雑支出	166	41	125	24.7
支払消費税及び地方消費税	5,000	2,840	2,160	56.8
特別損失	11,337	11,046	291	97.4
固定資産売却損	0	0	0	
過年度損益修正損	254	254	0	100.0
その他特別損失	11,083	10,792	291	97.4
予備費	200	0	200	0.0
予備費	200	0	200	0.0
合計	175,284	169,389	5,895	96.6



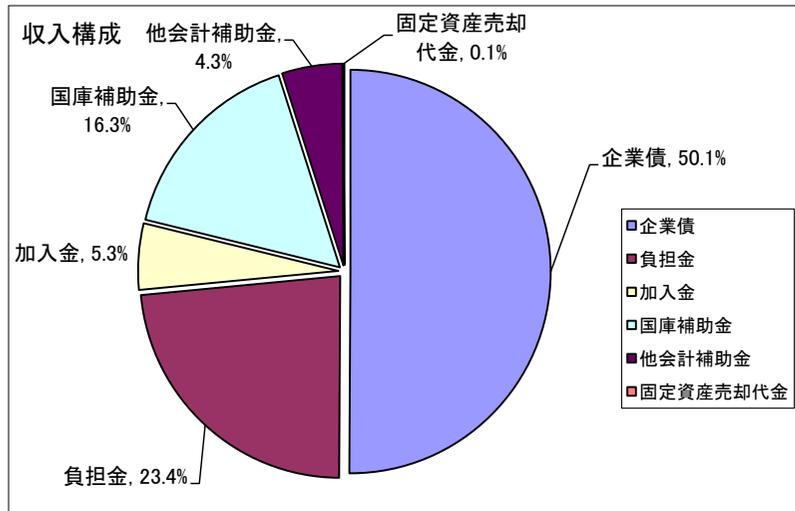
(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

科目	予算現額	調定済額	差額	執行率
企業債	19,270	17,850	1,420	92.6
企業債	19,270	17,850	1,420	92.6
出資金	0	0	0	
他会計出資金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
分担金及び負担金	14,218	10,232	3,986	72.0
負担金	11,322	8,341	2,981	73.7
加入金	2,896	1,891	1,005	65.3
分担金	0	0	0	
補助金	7,548	7,522	26	99.7
国庫補助金	5,818	5,792	26	99.6
他会計補助金	1,730	1,730	0	100.0
固定資産売却代金	0	34	-34	
固定資産売却代金	0	34	-34	
その他資本剰余金	0	0	0	
県支出金	0	0	0	
合計	41,036	35,638	5,398	86.8

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。



ロ. 支出

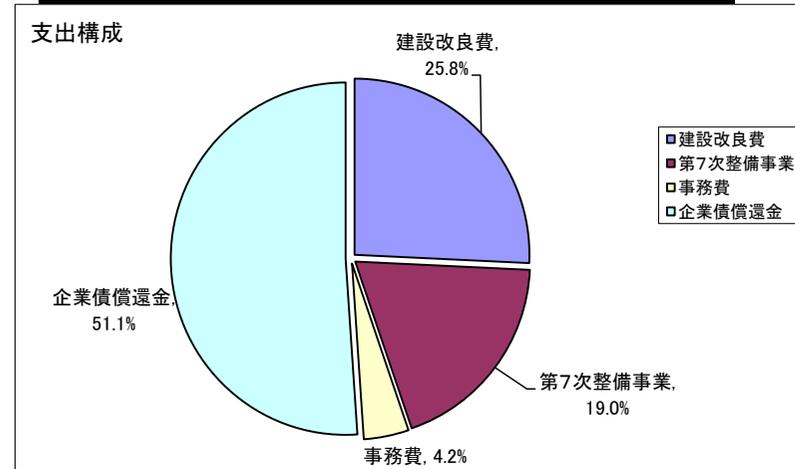
(単位：万円，%)

科目	予算現額	執行済額	差額	執行率
建設改良費	36,955	28,456	8,499	77.0
土地	0	0	0	
構築物	29,990	21,724	8,266	72.4
機械及び装置	2,877	2,765	112	96.1
車両運搬具	0	0	0	
工具・器具及び備品	108	97	11	89.8
事務費	3,980	3,870	110	97.2
調査費	0	0	0	
企業債償還金	48,765	48,765	0	100.0
企業債償還金	48,765	48,765	0	100.0
第7次整備事業	20,121	18,151	1,970	90.2
構築物	20,121	18,151	1,970	90.2
諸費	6	6	0	100.0
返還金	6	6	0	100.0
予備費	94	0	94	0.0
予備費	94	0	94	0.0
合計	105,941	95,378	10,563	90.0

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

(3) 企業債等の状況 (単位：万円)

当期末未償還残高	当期借入額	当期償還高	当期末未償還残高
639,883	17,850	48,765	608,968



3. 平成27年度当初予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

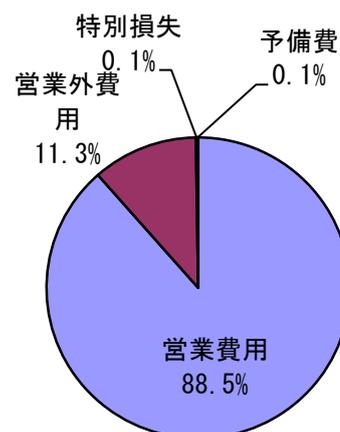
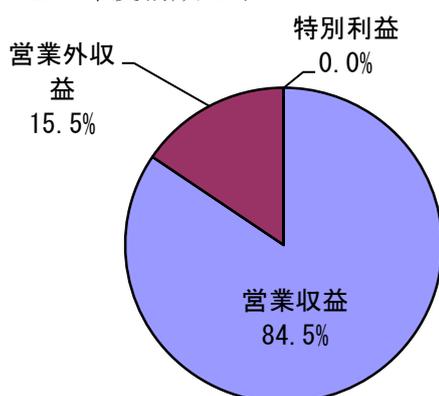
科 目		27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1	営業収益	141,868	143,428	98.9%
	1 給水収益	139,900	141,500	98.9%
	3 その他営業収益	1,968	1,928	102.1%
2	営業外収益	26,081	25,731	101.4%
	1 受取利息及び配当金	50	75	66.7%
	2 他会計補助金	2,309	2,334	98.9%
	3 長期前受金戻入	23,664	23,253	101.8%
	4 雑収益	58	69	84.1%
3	特別利益	1	1	100.0%
	2 過年度損益修正益	1	1	100.0%
	収入計	167,950	169,160	99.3%

ロ. 支出

科 目		27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1	営業費用	146,177	142,327	102.7%
	1 原水及び浄水費	51,359	50,928	100.8%
	2 配水及び給水費	19,674	18,030	109.1%
	4 業務費	5,063	5,799	87.3%
	5 総係費	5,935	4,516	131.4%
	6 減価償却費	60,118	59,078	101.8%
	7 資産減耗費	3,806	3,806	100.0%
	8 その他営業費用	222	170	130.6%
2	営業外費用	18,433	20,651	89.3%
	1 支払利息及び企業債 取扱諸費	13,891	15,073	92.2%
	2 繰延勘定償却	384	412	93.2%
	4 雑支出	158	166	95.2%
	5 消費税及び地方消費	4,000	5,000	80.0%
3	特別損失	200	10,952	1.8%
	4 過年度損益修正益	200	200	100.0%
	5 その他特別損失	0	10,752	0.0%
4	予備費	200	200	100.0%
	1 予備費	200	200	100.0%
	支出計	165,010	174,130	94.8%

収入－支出	2,940
-------	-------

27年度構成比率



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

科 目		27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1	企業債	23,900	8,570	278.9%
	1 企業債	23,900	8,570	278.9%
4	分担金及び負担金	11,337	10,435	108.6%
	1 負担金	9,835	7,540	130.4%
	2 加入金	1,502	2,895	51.9%
5	補助金	7,813	195	4006.7%
	1 国庫補助金	3,973	195	2037.4%
	2 他会計補助金	3,840	0	皆増
	収入計	43,050	19,200	224.2%

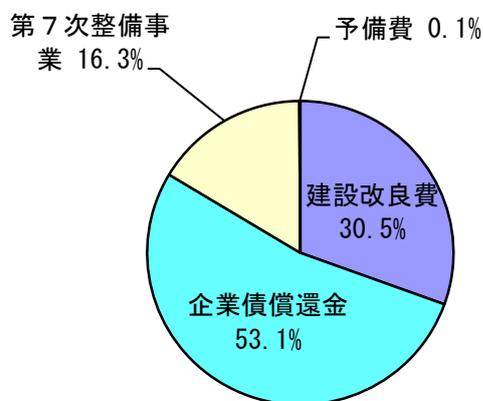
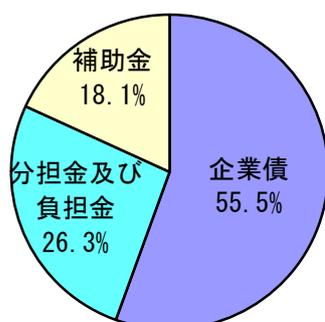
ロ. 支出

科 目		27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1	建設改良費	28,625	26,675	107.3%
	1 土地	0	0	-
	3 構築物	22,537	20,000	112.7%
	4 機械及び装置	1,756	2,877	61.0%
	5 車両運搬具	0	0	-
	6 工具・器具及び備品	300	108	277.8%
	7 事務費	4,032	3,690	109.3%
	8 調査費	0	0	-
2	企業債償還金	49,845	48,695	102.4%
	1 企業債償還金	49,845	48,695	102.4%
5	第7次整備事業	15,290	1,150	1329.6%
	3 7次整備 構築物	15,290	1,150	1329.6%
15	予備費	100	100	100.0%
	1 予備費	100	100	100.0%
	支出計	93,860	76,620	122.5%

収入－支出	-50,810
-------	---------

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額50,810万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,611.2万円、当年度分損益勘定留保資金40,643.4万円及び減債積立金8,555.4万円で補てんするものとする。

27年度構成比率



### (3) 事業の経営方針

平成 27 年 2 月に改訂を行った水道事業経営健全化計画（改訂版）に基づいて、持続可能な事業経営の実現を目標に純利益決算が達成できるよう取り組んでいきます。

老朽化した施設の更新や耐震化などの計画的な整備を推進するとともに、施設等の維持管理の効率化により経費節減を図り、水需要が減少傾向である中でも安定した事業経営が行えるよう努めます。

このため、次のとおりの事業を実施していきます。

- ①上水道基本計画に基づき、施設の統廃合や効率的な水運用のための第 7 次整備事業の実施
- ②老朽化した水道施設、機器、水道管の更新及び耐震化
- ③資産の有効活用や長期的なライフサイクルコストを削減するためのアセットマネジメントの推進
- ④有収率向上のための漏水調査
- ⑤滞納整理マニュアルに基づく未収金の削減
- ⑥窓口等委託業務の拡大（料金還付業務、メーター交換入力業務の委託化）

# 伊那市下水道事業

平成26年度 伊那市下水道事業 業務状況 (下期分)

－平成26年10月1日から平成27年3月31日まで－

1. 事業の概況

(1) 調定件数

(単位：件，%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	11,885	11,556	329	2.8
11月	10,711	10,417	294	2.8
12月	11,952	11,589	363	3.1
1月	10,716	10,417	299	2.9
2月	11,864	11,546	318	2.8
3月	10,669	10,380	289	2.8
計	67,797	65,905	1,892	2.9
年度合計	135,017	131,203	3,814	2.9

(2) 汚水量 (有収水量)

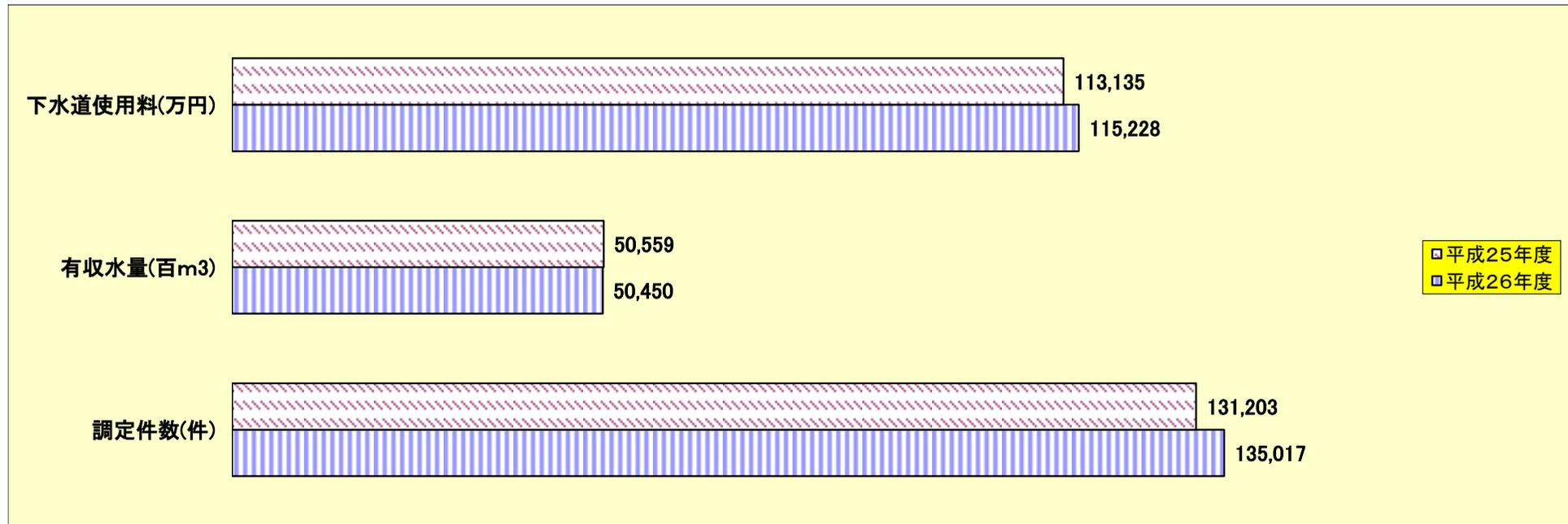
(単位：件，%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	449,021	460,467	-11,446	-2.5
11月	395,032	411,318	-16,286	-4.0
12月	438,866	446,838	-7,972	-1.8
1月	405,579	403,608	1,971	0.5
2月	437,207	421,248	15,959	3.8
3月	412,177	404,359	7,818	1.9
計	2,537,882	2,547,838	-9,956	-0.4
年度合計	5,045,049	5,055,889	-10,840	-0.2

(3) 下水道使用料

(単位：万円，%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	10,433	10,419	14	0.1
11月	8,866	8,978	-112	-1.2
12月	10,260	10,195	65	0.6
1月	9,100	8,852	248	2.8
2月	10,268	9,635	633	6.6
3月	9,234	8,823	411	4.7
計	58,161	56,902	1,259	2.2
年度合計	115,228	113,135	2,093	1.9



2. 経理の状況（決算）

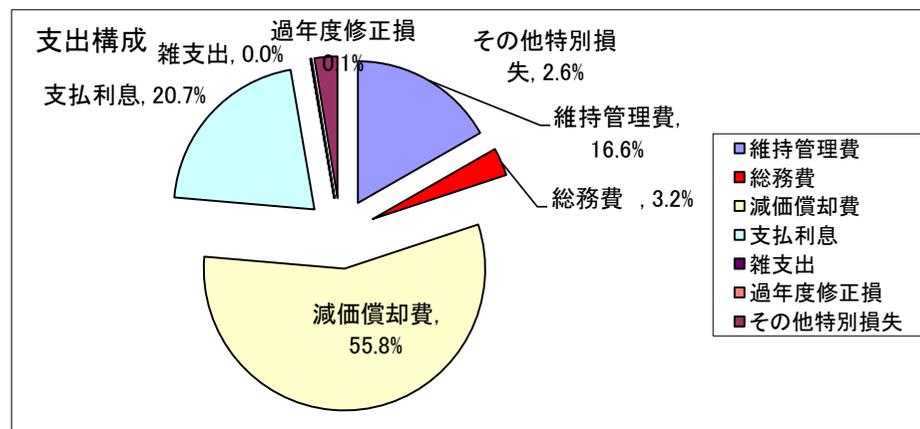
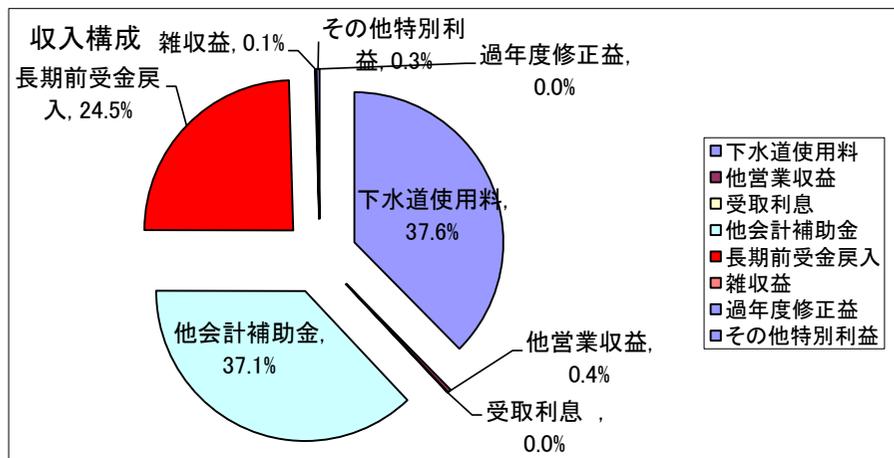
(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入 (単位：万円，%)

科目	予算現額	調定済額	差額	執行率
営業収益	116,075	116,398	-323	100.3
下水道使用料	114,700	115,242	-542	100.5
受託工事収益	0	0	0	
その他の営業収益	1,375	1,156	219	84.1
分担金	0	0	0	
営業外収益	189,243	189,502	-259	100.1
受取利息・配当金	10	83	-73	830.0
他会計補助金	113,797	113,793	4	100.0
長期前受金戻入	75,209	75,209	0	100.0
雑収益	227	417	-190	183.7
消費税及び地方消費税還付金	0	0	0	
特別利益	641	991	-350	154.6
固定資産売却益	0	0	0	
過年度損益修正益	1	0	1	0.0
その他特別利益	640	991	-351	154.8
合計	305,959	306,891	-932	100.3

ロ. 支出 (単位：万円，%)

科目	予算現額	執行済額	差額	執行率
営業費用	236,882	233,253	3,629	98.5
管渠費	7,378	6,699	679	90.8
処理場費	46,484	44,529	1,955	95.8
受託工事費	0	0	0	
業務費	4,267	4,052	215	95.0
総務費	6,267	5,686	581	90.7
減価償却費	172,287	172,287	0	100.0
資産減耗費	200	0	200	0.0
その他営業費用	0	0	0	
営業外費用	67,667	67,290	377	99.4
支払利息及び企業債取扱諸費	64,173	63,948	225	99.6
繰延勘定償却費	0	0	0	
雑支出	171	18	153	10.5
支払消費税及び地方消費税	3,324	3,324	0	100.0
特別損失	8,686	8,307	379	95.6
固定資産売却損	0	0	0	
過年度損益修正損	350	277	73	79.1
その他特別損失	8,336	8,030	306	96.3
予備費	200	0	200	0.0
予備費	200	0	200	0.0
合計	313,435	308,850	4,585	98.5



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

科目	予算現額	調定済額	差額	執行率
企業債	152,460	130,750	21,710	85.8
企業債	152,460	130,750	21,710	85.8
出資金	0	0	0	
他会計出資金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
他会計借入金	0	0	0	
分担金及び負担金	11,987	12,518	-531	104.4
受益者負担金	10,203	10,940	-737	107.2
他会計負担金	1,000	915	85	91.5
分担金	784	662	122	84.4
補助金	44,225	40,233	3,992	91.0
国庫補助金	21,668	17,676	3,992	81.6
他会計補助金	22,557	22,557	0	100.0
固定資産売却代金	0	0	0	
固定資産売却代金	0	0	0	
合計	208,672	183,501	25,171	87.9

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

ロ. 支出

(単位：万円，%)

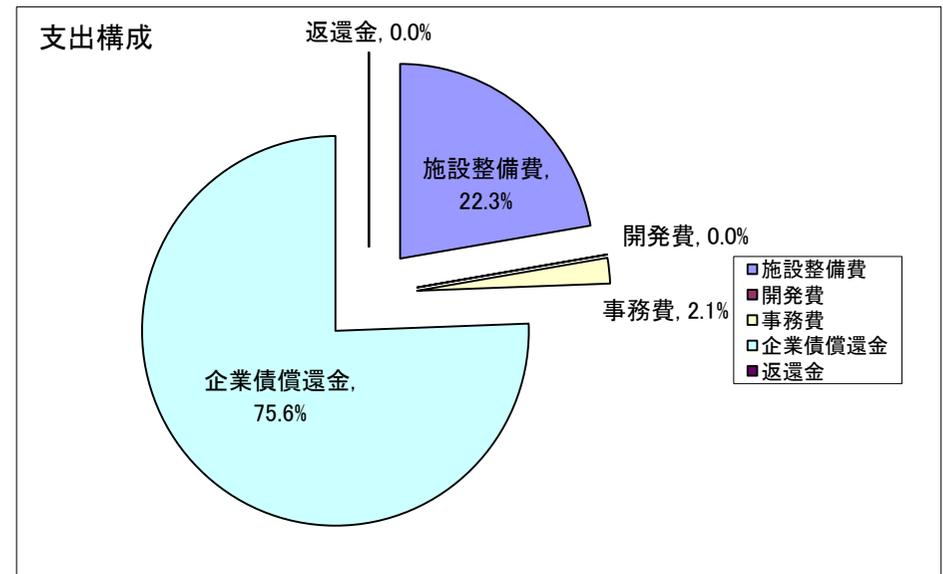
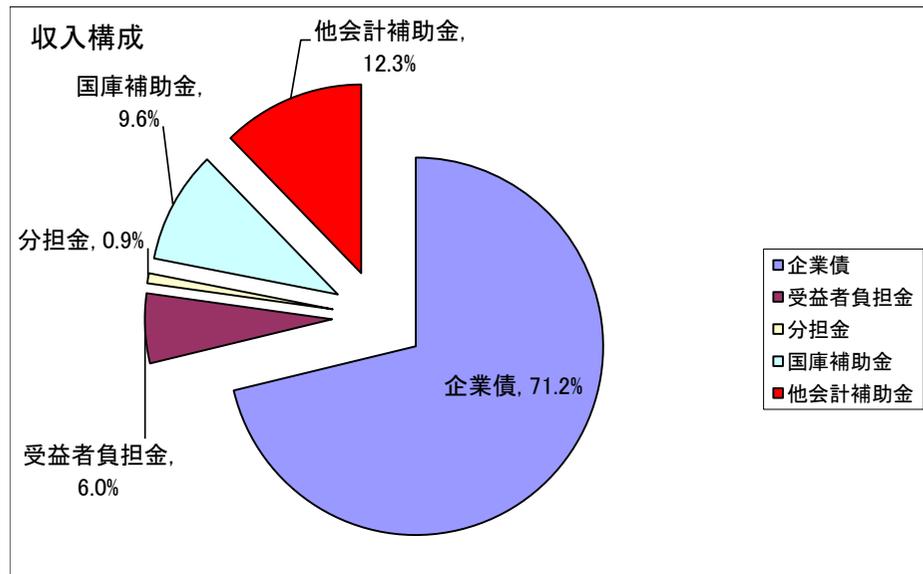
科目	予算現額	執行済額	差額	執行率
建設改良費	105,771	70,735	35,037	66.9
施設整備費	99,453	64,573	34,880	64.9
資産購入費	0	0	0	
開発費	0	0	0	
事務費	6,319	6,162	157	97.5
企業債償還金	219,551	219,551	0	100.0
企業債償還金	219,551	219,551	0	100.0
諸費	5	0	5	0.0
返還金	5	0	5	0.0
予備費	200	0	200	0.0
予備費	200	0	200	0.0
合計	325,527	290,286	35,237	89.2

(注) 予算現額には昨年度からの建設改良費の繰越に係る額を含みます。

(3) 企業債等の状況

(単位：万円)

当期当初未償還残高	当期借入額	当期償還高	当期未償還残高
3,767,411	130,750	219,551	3,678,610



3. 平成27年度当初予算の概要

(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円，%)

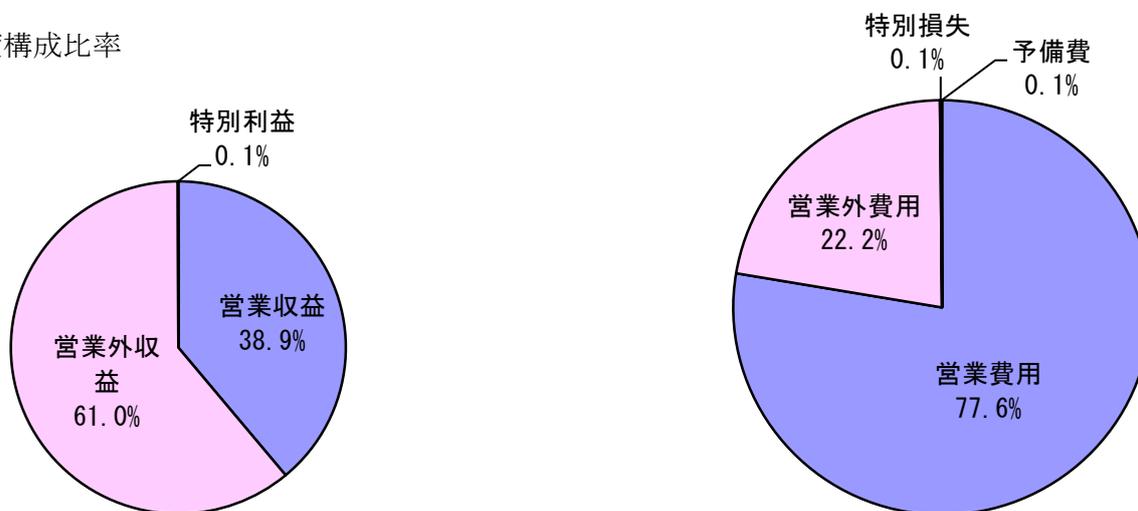
科 目	27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1 営業収益	116,751	116,575	100.2%
1 下水道使用料	115,400	115,200	100.2%
3 その他営業収益	1,351	1,375	98.3%
2 営業外収益	182,952	197,034	92.9%
1 受取利息及び配当金	50	10	500.0%
2 他会計補助金	108,163	120,120	90.0%
3 長期前受金戻入	74,530	76,678	97.2%
4 雑収益	209	226	92.5%
3 特別利益	157	1	15700.0%
2 過年度損益修正益	1	1	100.0%
3 その他特別利益	156	0	皆増
収入計	299,860	313,610	95.6%

ロ. 支出

科 目	27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1 営業費用	235,148	239,935	98.0%
1 管渠費	6,256	7,316	85.5%
3 処理場費	46,953	47,479	98.9%
5 業務費	4,722	4,108	114.9%
6 総係費	7,068	7,116	99.3%
7 減価償却費	169,185	173,716	97.4%
8 資産減耗費	964	200	482.0%
2 営業外費用	67,222	72,899	92.2%
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	62,718	69,404	90.4%
4 雑支出	504	495	101.8%
5 消費税及び地方消費	4,000	3,000	133.3%
3 特別損失	300	7,486	4.0%
2 過年度損益修正損	300	350	85.7%
3 その他特別損失	0	7,136	皆減
4 予備費	200	200	100.0%
1 予備費	200	200	100.0%
収入計	302,870	320,520	94.5%

収入－支出	-3,010
-------	--------

27年度構成比率



## (2) 資本的収入及び支出

## イ. 収入

(単位：万円，%)

科 目	27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1 企業債	144,330	138,750	104.0%
1 企業債	144,330	138,750	104.0%
4 分担金及び負担金	11,407	11,687	97.6%
1 受益者負担金	10,807	10,203	105.9%
2 他会計負担金	0	700	皆減
3 分担金	600	784	76.5%
5 補助金	45,253	41,353	109.4%
1 国庫補助金	15,930	18,940	84.1%
2 他会計補助金	29,323	22,413	130.8%
収入計	200,990	191,790	104.8%

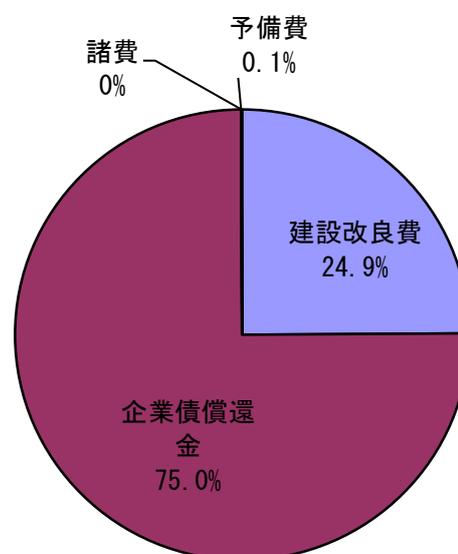
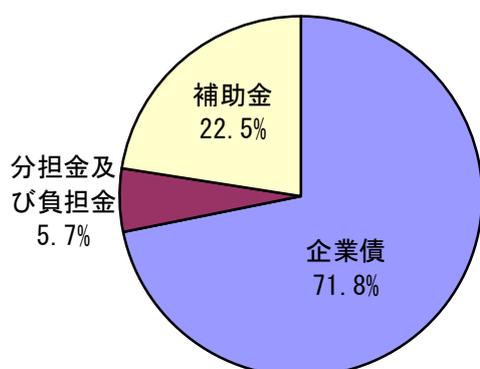
## ロ. 支出

科 目	27年度当初予算額	26年度当初予算額	前年度対比
1 建設改良費	82,953	81,810	101.4%
1 施設整備費	76,875	75,285	102.1%
4 事務費	6,078	6,525	93.1%
2 企業債償還金	249,992	218,745	114.3%
1 企業債償還金	249,992	218,745	114.3%
4 諸費	5	5	100.0%
1 返還金	5	5	100.0%
15 予備費	200	200	100.0%
1 予備費	200	200	100.0%
収入計	333,150	300,760	110.8%

収入－支出	-132,160
-------	----------

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額132,160万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,322.8万円、過年度分損益勘定留保資金81,574.5万円、当年度分損益勘定留保資金49,262.7万円で補てんするものとする。

## 27年度構成比率



(3) 事業の経営方針

平成 27 年 2 月に改訂を行った下水道事業経営健全化計画（第三改訂版）に基づき、累積赤字の解消に向けた経営健全化のための施策を着実に実施していきます。

このため、次のとおりの事業を実施していきます。

- ①経営健全化計画に基づく公共・特環事業の面整備
- ②長寿命化計画に基づく処理施設更新工事
- ③一定の効果が認められる接続サポート補助金を継続するとともに、融資あっせんや利子補給制度の活用により水洗化率の向上に取り組む
- ④下水道未接続者台帳を整備し、接続指導を適確に行う体制を整える
- ⑤滞納整理マニュアルに基づく未収金の削減
- ⑥窓口等委託業務の拡大（使用料還付業務）

また、本年度から殿島団地汚水浄化施設を公共下水道殿島処理区に統合し、収益の確保と効率的な事業運営を図っていきます。

# 伊那市自動車運送事業

## 平成26年度 伊那市自動車運送事業 業務状況 (下半期分)

-平成26年10月1日から平成27年3月31日まで-

## 1. 事業の概況

## (1) 乗車人数

(単位:人,%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	8,400	8,254	146	1.8
11月	791	1,134	-343	-30.2
12月	0	0	0	-
1月	0	0	0	-
2月	0	0	0	-
3月	0	0	0	-
下半期計	9,191	9,388	△ 197	97.9
計	50,888	50,561	327	100.6

## (2) 走行距離

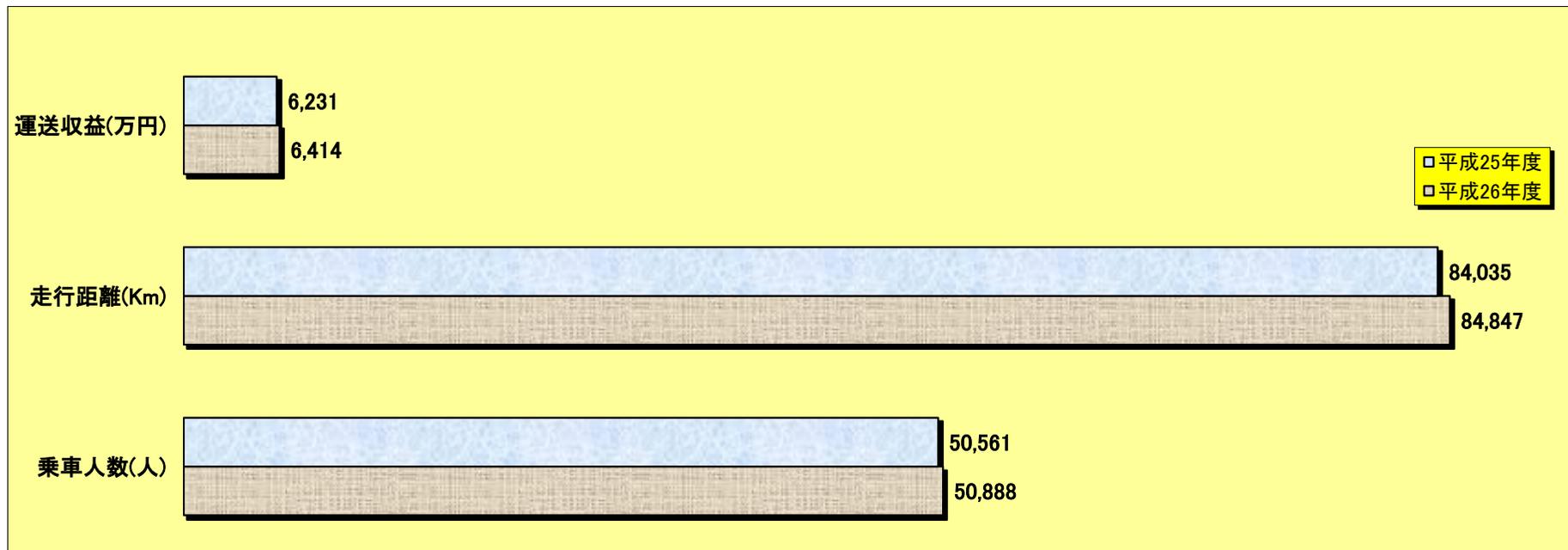
(単位:Km,%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	13,707	14,048	△ 341	97.6
11月	3,021	3,726	△ 705	81.1
12月		0	0	-
1月		0	0	-
2月		0	0	-
3月		0	0	-
下半期計	16,728	17,774	△ 1,046	94.1
計	84,847	84,035	812	101.0

## (3) 運送収益 (旅客運賃、手荷物料金)

(単位:万円,%)

月	平成26年度	平成25年度	前年度比較	
			増減量	増減率
10月	1,261	1,190	71	106.0
11月	186	217	△ 31	85.7
12月	56	44	12	127.3
1月	11	9	2	122.2
2月			0	-
3月			0	-
下半期計	1,514	1,460	54	103.7
計	6,414	6,231	183	102.9



2 経理の状況

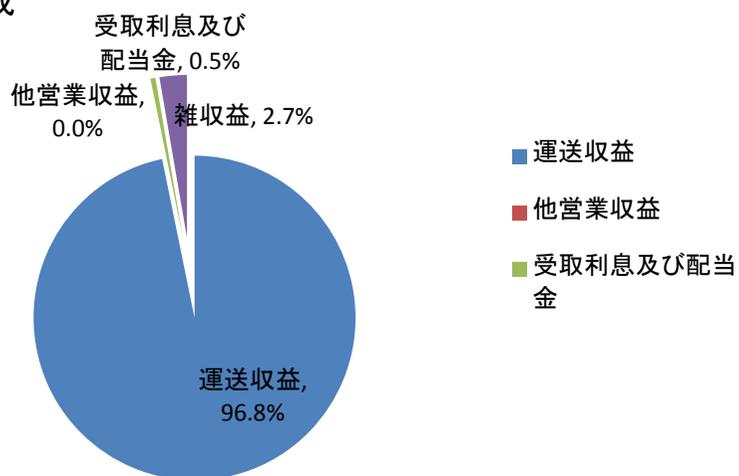
(1) 収益的収入及び支出

イ. 収入

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	調 定 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 自動車運送事業収益	6,580	6,628	△ 48	100.7
1 営業収益	6,410	6,414	△ 4	100.1
1 運送収益	6,410	6,414	△ 4	100.1
2 運送雑収益	0	0	0	—
2 営業外収益	170	214	△ 44	125.9
1 受取利息及び配当金	30	33	△ 3	110.0
4 雑収益	140	181	△ 41	129.3

収入構成

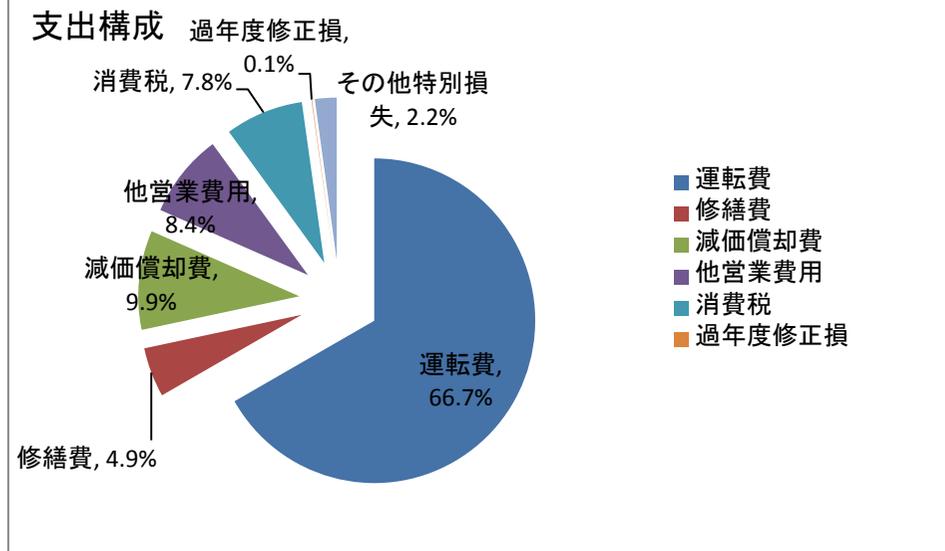


ロ. 支出

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	執 行 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 自動車運送事業費用	5,800	5,293	507	91.3
1 営業費用	5,230	4,760	470	91.0
1 運転費	3,655	3,532	123	96.6
2 車両修繕費	350	231	119	66.0
3 その他修繕費	45	31	14	68.9
4 固定資産減価償却費	591	523	68	88.5
5 施設損害保険料	43	39	4	90.7
7 施設使用料	33	31	2	93.9
8 一般管理費	513	373	140	72.7
2 営業外費用	415	415	0	100.0
5 消費税及び地方消費税	415	415	0	100.0
3 特別損失	120	118	2	98.3
1 過年度損益修正損	4	3	1	75.0
5 その他特別損失	116	115	1	99.1
4 予備費	35	0	35	0.0
1 予備費	35	0	35	0.0

支出構成



(2) 資本的収入及び支出

イ. 収 入

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	調 定 済 額	差 額	執 行 率
1 資本的収入	0	0	0	—
1 資本的収入	0	0	0	—
1 補助金	0	0	0	—

ロ. 支 出

(単位：万円、%)

科 目	予 算 額	執 行 済 額	差 額	執 行 率
1 資本的支出	0	0	0	—
1 建設改良費	0	0	0	—
6 工具・器具及び備品	0	0	0	—

### 3. 平成27年度当初予算の概要

#### (1) 収益的収入及び支出

##### イ. 収入

(単位：万円)

科 目	平成27年度当初予算	平成26年度当初予算	比 較
1 自動車運送事業収益	6,430	6,430	0
1 営業収益	6,270	6,270	0
1 運送収益	6,270	6,270	0
2 運送雑収益	0	0	0
2 営業外収益	160	160	0
1 受取利息及び配当金	20	20	0
2 他会計補助金	0	0	0
4 雑収益	140	140	0

##### ロ. 支出

(単位：万円)

科 目	平成27年度当初予算	平成26年度当初予算	比 較
1 自動車運送事業費用	5,800	5,970	△ 170
1 営業費用	5,457	5,404	53
1 運転費	3,924	3,828	96
2 車両修繕費	350	350	0
3 その他修繕費	62	45	17
4 固定資産減価償却費	465	592	△ 127
5 施設損害保険料	43	43	0
6 施設使用料	33	33	0
8 一般管理費	557	513	44
9 資産減耗費	23	0	23
2 営業外費用	243	350	△ 107
5 消費税及び地方消費税	243	350	△ 107
3 特別損失	0	116	△ 116
5 その他特別損失	0	116	△ 116
4 予備費	100	100	0
1 予備費	100	100	0

#### (2) 資本的収入及び支出

##### イ. 収入

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,580万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額117万円、建設改良積立金1,463万円で補てんするものとする。

##### ロ. 支出

(単位：万円)

科 目	平成27年度当初予算	平成26年度当初予算	比 較
1 資本的支出	1,580	0	1,580
1 建設改良費	1,580	0	1,580
5 車両運搬具	1,511	0	1,511
6 工具・器具及び備品	69	0	69

### (3) 予算の概要

公共交通機関には、旅客の利便性ととも、高度の安全性が求められます。伊那市を訪れる登山客や観光客に南アルプスを堪能していただくために、親切で丁寧な対応はもとより、安全性を最優先して業務を行います。

運転者の技術の向上、健康管理には特に配意し、人為的な事故を防止します。また、林道のパトロール、維持・管理作業を迅速かつ的確に実施し、正確な運行に努めます。

とりわけ、この路線は、一般の生活路線や観光地と異なり、厳しい山岳地帯に及びますので、バスを利用した乗客、特に登山者が無事下山するところまでが本企業の事業と考えます。従って、乗客が安易で軽率な行動をとらないように適切な情報を提供し、場合によっては毅然とした指導を行うことを心がけます。

また、山梨県南アルプス市との協力体制についてはバス乗客のスムーズな接続、誘導に心がけ、真心をもって接客に努めます。

経営にあたっては、運転経費などの節減に努めるとともに、特に平日の集客のための企画・PRを検討します。加えて、隣接施設の仙流荘などとの連携協力による来客増進のための検討を行い、新たな収入につながる方策について研究します。